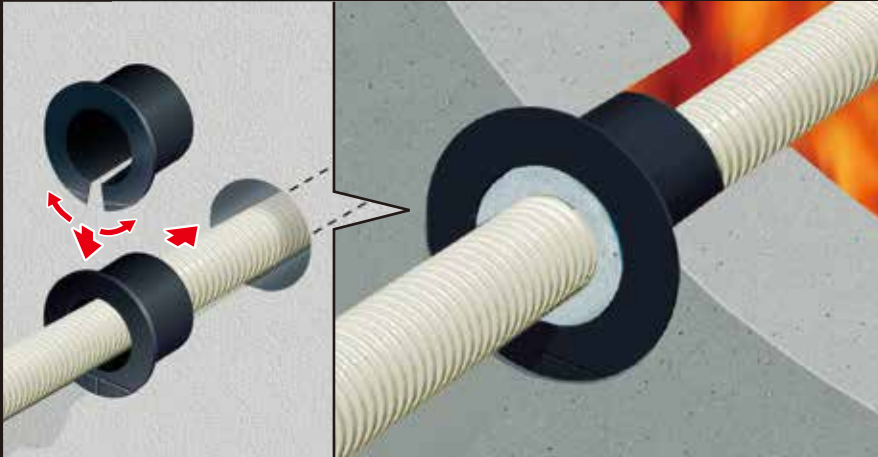


# 防火部材 タイカブラック® クイック2

認定 & 評定 一覧



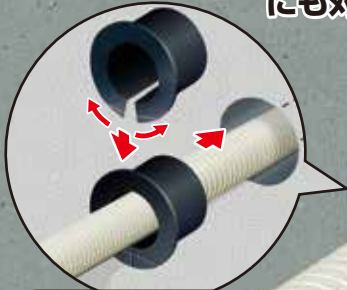
# クイック2

丸穴開口でケーブル・電線管貫通  
 (片面壁)

## 簡単片側施工

片面壁(強化せっこうボード21mm重張壁)  
 にも対応しています。

共住区画  
 (パイプシャフト ↔ 住戸)  
 丸穴貫通部に!



本体を **挿入**



(パテエース)

パテを **充填**

- |   |  |  |  |   |
|---|--|--|--|---|
| <p><b>1 簡単</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本体を挿入し、パテを充填するだけの簡単施工です。</li> <li>●半割れ構造で、配線・配管後に施工可能です。</li> <li>●ビス、アンカー止め不要です。</li> <li>●床の場合、ツバが一体成型されているので落下防止金具が不要です。</li> </ul> | <p><b>2 片側施工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●全ての施工が壁・床問わず、防火区画の片側から行えます。</li> <li>●面倒なモルタル埋め戻しは必要ありません。</li> </ul> | <p><b>3 確実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●簡単施工だから仕上りにバラつきがありません。</li> <li>●ケーブルや配管の大きさに関わらず規定の厚さ、深さを確実に施工できます。</li> </ul> | <p><b>4 便利</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●壁、床のどちらにも、同部材・同施工で使用できるセット品です。</li> <li>●建築基準法の防火区画、消防法の防火区画どちらでも使用できます。</li> <li>●硬化しない為急な配管の変更、再施工が容易です。</li> <li>●認定シール付です。</li> </ul> | <p><b>5 安心</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●300℃以上の熱を受けると、本体は2倍以上、充填材は4倍以上にふくらみ、延焼を防止します。</li> <li>●湿気に強い耐火ゴム製です。</li> <li>●加工が少なく、廃材、ホコリもほとんど出ません!</li> </ul> |
|---|--|--|--|---|

### クイック2工法

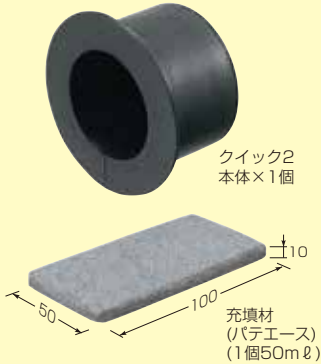


国土交通大臣認定	貫通する壁・床の構造	ケーブル直 (導体断面積) (1本あたり)	CD管	VE管	PF管	FEP管	開口径 (mm)	占積率 (%)
PS060WL-0521	<b>壁</b> 70mm厚以上	250mm <sup>2</sup> 以下	54以下	54以下	42以下	40以下	φ110以下	32.4以下
	<b>片面壁</b> 42mm厚以上							
PS060FL-0520	<b>床</b> 100mm厚以上							
PS060FL-0520 (鋼製スリーブを使用する場合)	<b>床</b> 100mm厚以上						φ133以下	34.6以下

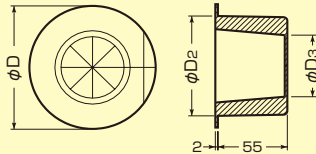
(一財) 日本消防設備安全センター 性能評定	貫通する壁・床の構造	ケーブル直 (導体断面積) (1本あたり)	CD管	VE管	PF管	FEP管	開口径 (mm)	占積率 (%)
KK22-017号	<b>壁</b> 70mm厚以上	—	—	36以下	36以下	—	φ81以下	—
KK22-016号	<b>床</b> 100mm厚以上	22mm <sup>2</sup> 以下	36以下					

## タイカブラック。クイック2

### 壁 床 片面壁 共通部材

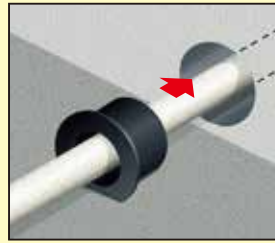


認定シール1枚付

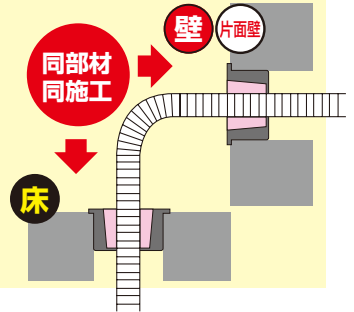


- クイック2(本体)と充填材(パテエース)のセット品です。
  - 壁、床どちらも同部材で施工できます。
  - 認定シール付です。
  - クイック2本体の固定を確実にしたい場合はアルミテープが使用できます。
- (注)(一財)日本消防設備安全センター性能評定(共住区画)対応はMTKB-75P2以下

- 開口部が壁際、床の隅角にある場合に、本体ツバの一部を切り取って使用することも可能です。



- 壁、床のどちらにも、同部材・同施工で使用することができます。



品番	φD1	φD2	φD3	セット内容		入数	最小入数	希望小売価格(税抜)
				本体	充填剤			
MTKB-40P2	60	41	25	1個	1個	42	1	1,320
MTKB-50P2	75	56	34	1個	1個	42	1	1,780
MTKB-75P2	100	81	50	1個	2個	24	1	2,720
MTKB-100P2	127	108	68	1個	3個	16	1	3,140

### ○壁・床 適合ケーブル・電線管 (注：共住区画にご使用の場合は、ホームページ等で別途評定条件をご参照ください。)

品番	ALC、コンクリートの躯体(壁、又は床)		ALC、コンクリート床で鋼製電線管を使用する場合		適合ケーブル(参考)	適合電線管
	ボイド開口径	コアドリル開口径	ボイド開口径	適合鋼製電線管		
MTKB-40P2	*φ40mm	φ40mm	#75 φ81mm	G42	CV 3×22mm <sup>2</sup> 以下 CVT 22mm <sup>2</sup> 以下	PF14以下、CD16以下 VE16以下
MTKB-50P2	#50 φ56mm	φ55mm		G54	CV 3×60mm <sup>2</sup> 以下 CVT 60mm <sup>2</sup> 以下	PF22以下、CD22以下 VE22以下、FEP20以下
MTKB-75P2	#75 φ81mm	φ80mm	#100 φ107mm	G82	CV 3×100mm <sup>2</sup> 以下 CVT 150mm <sup>2</sup> 以下	PF36以下、CD36以下 VE36以下、FEP30以下
MTKB-100P2	#100 φ107mm	φ110mm	#125 φ133mm	G104	CV 3×250mm <sup>2</sup> 以下 CVT 250mm <sup>2</sup> 以下	PF42以下、CD54以下 VE54以下、FEP40以下

\*当社ボイド管(品番：MTKS-39BK)がご使用いただけます。

### ○片面壁 適合ケーブル・電線管

品番	ホルソー開口径	適合ケーブル(参考)	適合電線管
MTKB-40P2	φ40mm	CV 3×22mm <sup>2</sup> 以下 CVT 22mm <sup>2</sup> 以下	PF14以下、CD16以下 VE16以下
MTKB-50P2	φ55mm	CV 3×60mm <sup>2</sup> 以下 CVT 60mm <sup>2</sup> 以下	PF22以下、CD22以下 VE22以下、FEP20以下
MTKB-75P2	φ80mm	CV 3×100mm <sup>2</sup> 以下 CVT 150mm <sup>2</sup> 以下	PF36以下、CD36以下 VE36以下、FEP30以下
MTKB-100P2	φ110mm	CV 3×250mm <sup>2</sup> 以下 CVT 250mm <sup>2</sup> 以下	PF42以下、CD54以下 VE54以下、FEP40以下

### ●PF管複数配管本数

品番	PF14	PF16	PF22
MTKB-75P2	3本以下	3本以下	—
MTKB-100P2	7本以下	3本以下	3本以下

(注) 共住区画でご使用の場合は複数配管できません。

# 技術資料

## クイック2 クイック2工法



### 認定条件 (抜粋)

#### ●国土交通大臣認定(ケーブル・電線管)

構造	壁・片面壁(PS060WL-0521)	床(PS060FL-0520)	
		鋼製電線管なし	鋼製電線管あり
開口部	円形：φ110mm以下	円形：φ110mm以下	円形：φ113mm以下
占積率	32.4%以下 (ケーブル・電線管/開口)	32.4%以下 (ケーブル・電線管/開口)	34.6%以下 (ケーブル・電線管/ 鋼製電線管内断面積)
貫通する壁・床の構造等	①片面強化せっこうボード重張/ 軽量鉄骨下地間仕切壁 ・厚さ 42mm以上 ②ALCパネル ・厚さ 70mm以上 ③鉄筋コンクリート造 ・厚さ 70mm以上	①ALCパネル ・厚さ 100mm以上 ②鉄筋コンクリート造 ・厚さ 100mm以上	
ケーブル(電線)	・導体断面積：250mm <sup>2</sup> 以下(1本あたり) ・総導体断面積：758mm <sup>2</sup> 以下		
電線管	・合成樹脂製可とう電線管 (JIS C 8411；CD管、PF管) 外径：φ60mm以下(CD管54を含む) ・硬質塩化ビニル電線管 (JIS C 8430；VE管) 外径：φ60mm以下 ・波付硬質合成樹脂管 (JIS C 3653附属書1；FEP管) 外径：φ55mm以下		
鋼製電線管	—	—	・鋼製電線管(JIS C 8305) 外径：φ113.4mm以下

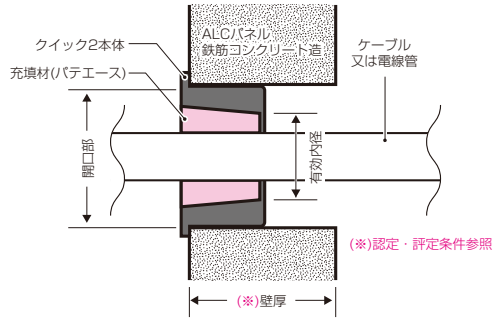
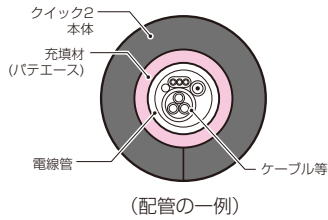
### 評定条件 (抜粋)

#### ●(一財)日本消防設備安全センター性能評定

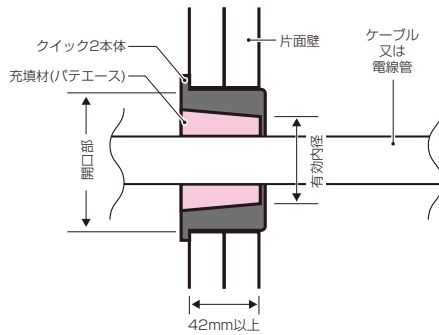
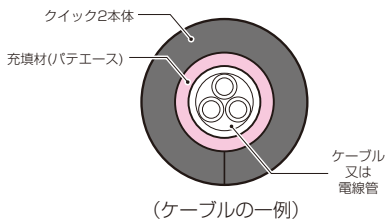
構造	壁(KK22-017号)	床(KK22-016号)
開口部	円形：φ81mm以下	
壁・床の構造	厚さ 100mm以上 ①鉄筋コンクリート/鉄骨鉄筋コンクリート ②軽量気泡コンクリート (ALCパネル)	
ケーブル	・ケーブルを直に貫通できません。	電気配線(最大組み合わせ例) ・電力ケーブル：CV 3×22mm <sup>2</sup> ×1本以下 ：VVF 3×2.0mm ×1本以下 ・同軸ケーブル：S-5C-FB ×1本以下 ・光ケーブル(外径：φ4.3mm以下) ×1本以下
電線管	・合成樹脂製可とう電線管(JIS C 8411；PF管) 外径：φ45.5mm以下 1本	・合成樹脂製可とう電線管(JIS C 8411；CD管・PF管) 外径：φ45.5mm以下 1本
	—	CD管への挿入線(最大組み合わせ例) ・電力ケーブル：CE/F 3×22mm <sup>2</sup> ×1本以下 ：EEF/F 3×2.0mm ×1本以下 ・同軸ケーブル：EM-S-5C-FB ×1本以下 ・光ケーブル(外径：φ4.3mm以下) ×1本以下
	PF管への挿入線(最大組み合わせ例) ・電力ケーブル：CV 3×22mm <sup>2</sup> ×1本以下 ：VVF 3×2.0mm ×1本以下	・同軸ケーブル：S-5C-FB ×1本以下 ・光ケーブル(外径：φ4.3mm以下)×1本以下
	・硬質塩化ビニル電線管(JIS C 8430；VE管) 外径：φ42mm以下 1本	
	挿入線(最大組み合わせ例) ・電力ケーブル：CE/F 1×38mm <sup>2</sup> ×1本以下 ：EEF/F 3×2.0mm ×1本以下	・同軸ケーブル：EM-S-5C-FB ×1本以下 ・光ケーブル(外径：φ4.3mm以下)×1本以下

## 標準施工図(抜粋)

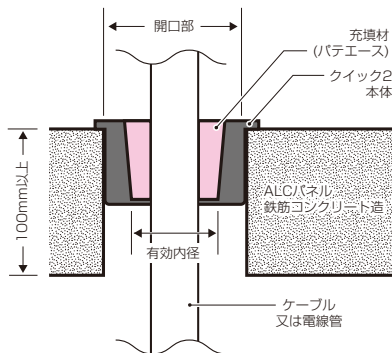
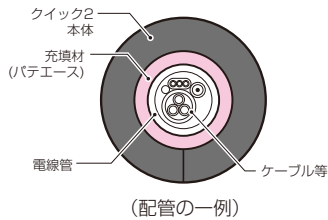
### ○壁



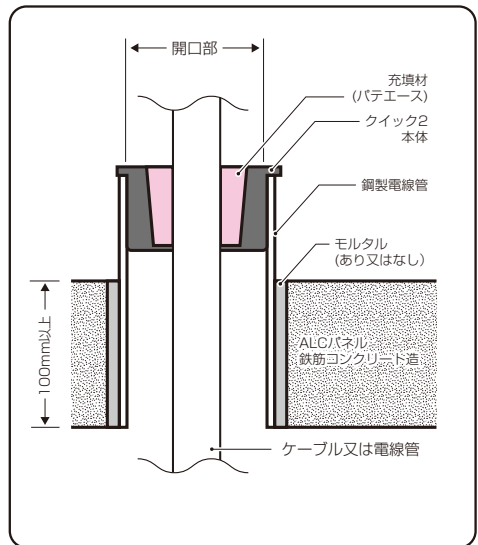
### ○片面壁



### ○床



### ＜鋼製電線管を使用する場合＞



(注)ケーブル等の合計断面積が占積率以下でも有効内径を越えてしまうと配線できない場合があります。

# 施工要領

## クイック2 クイック2工法



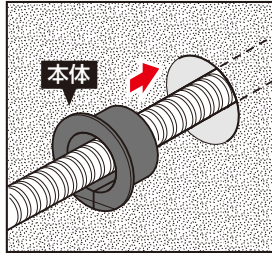
○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

### ① 挿入

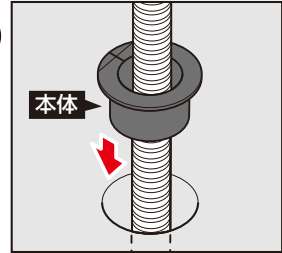
クイック2本体を配管、ケーブル等にはめ込み、開口部に挿入します。

※事前に、本体の中に充填材(パテエース)を多少充填しておく、②の充填作業を簡単に行うことができます。

壁  
片面壁



床

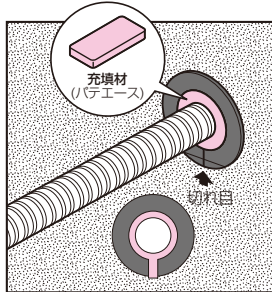


### ② 充填

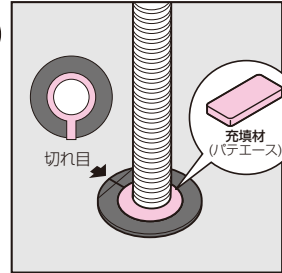
充填材(パテエース)をクイック2本体と配管、ケーブル等の隙間に充填します。

※本体の切れ目に隙間ができる場合は切れ目にも充填材を充填してください。

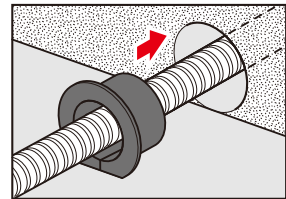
壁  
片面壁



床



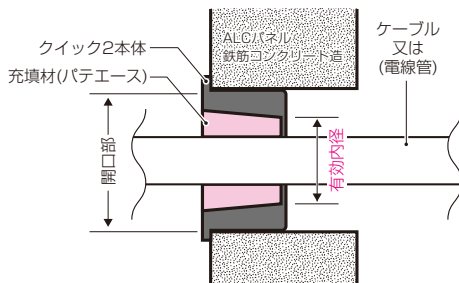
●開口部が壁際、床の隅角にある場合に、本体ツバの一部を切り取って使用することも可能です。



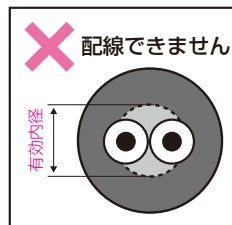
### ○注意

通線本数は、ケーブル、又は樹脂管の合計断面積が占積率以下で、有効内径に通線可能な本数までとしてください。

●ケーブル等の合計断面積が占積率以下でも有効内径を越えてしまうと配線できない場合があります。



品番	有効内径寸法(φ)
MTKB-40P2	25
MTKB-50P2	34
MTKB-75P2	50
MTKB-100P2	68



ご注意：パテを使用する場合、施工要領に従って正しく施工してください。必要以上に多く盛り過ぎると落下する恐れがあります。

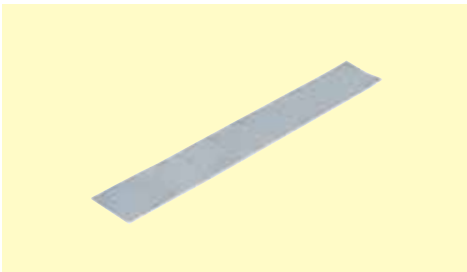
## ポイド管 (貫通穴あけ用)



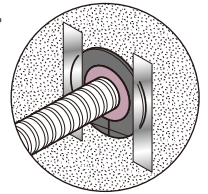
●クイック2本体の固定を確実にしたい場合に使用します。

品番	ポイド開口径	長さ	入数	希望小売価格(税抜)
MTKS-39BK	φ40mm	250mm	1	300

## アルミテープ



●クイック2本体の固定を確実にしたい場合に使用します。



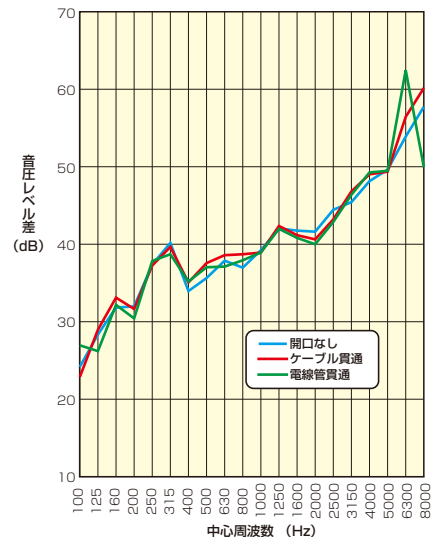
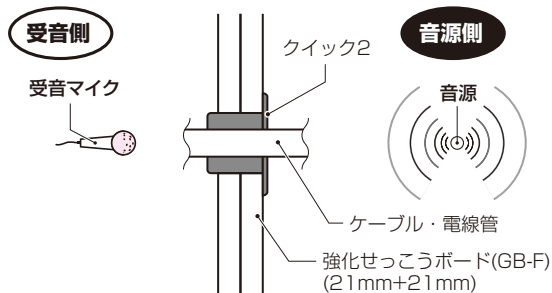
品番	サイズ	入数	希望小売価格(税抜)
MTKS-T12	20×120mm	100	36

## その他の特長

クイック2は **遮音効果** にも優れた防火部材です！

〈試験結果〉 下記の試験を行った結果、タイカブラッククイック2は、壁を開けていない状態とほぼ同じ遮音結果となりました。

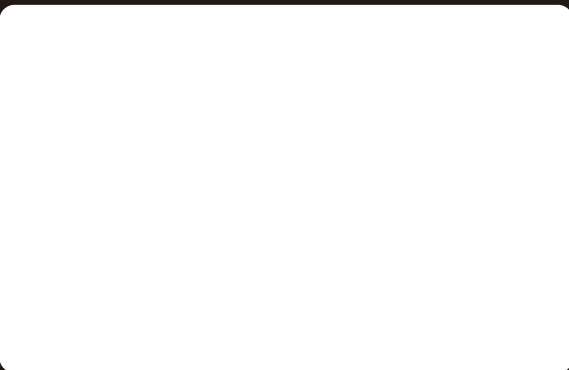
### 〈音圧レベル差試験〉



※この試験結果は、参考値です。使用状況により異なります。



# 防火部材 タイカブラック® クイック2



※このカタログに掲載しております商品の価格は1個単位(1組単位)の価格です。但し、価格欄に単位表記があるものについては、その単位での価格となります。

※このカタログは、2023年5月現在のものです。このカタログは専門業者様向け、当社との業者間取引用です。(当カタログからの無断転載はかたくお断りします。)

※このカタログに掲載しております価格には消費税は含まれておりません。ご購入の際には消費税が附加されます。

※沖縄及び離島価格は、別途お問い合わせください。

チ\_MTKB-P2(2)

JIS認証取得

## MIRAI 未来工業株式会社

本社：岐阜県安八郡輪之内町輪保1695-1 〒503-0201 TEL(0584)68-0001(代) FAX(0584)69-3900

支店：仙台：TEL(022)367-8250(代) FAX(0584)83-0235 新潟：TEL(025)269-0269(代) FAX(0584)83-0865  
 東京：TEL(03)627-3942(代) FAX(0584)83-0645 名古屋：TEL(052)957-2733(代) FAX(0584)83-0650  
 大阪：TEL(06)6765-4810(代) FAX(0584)83-0654 中国：TEL(087)882-2040(代) FAX(0584)83-0659  
 福岡：TEL(092)937-2215(代) FAX(0584)83-0326

営業所：札幌：TEL(011)663-3233(代) FAX(0584)83-0233 旭川：TEL(0166)21-8848(代) FAX(0584)83-0234  
 盛岡：TEL(019)637-7097(代) FAX(0584)83-0231 仙台：TEL(022)367-8250(代) FAX(0584)83-0235  
 郡山：TEL(024)991-8898(代) FAX(0584)83-0232 新潟：TEL(025)269-0269(代) FAX(0584)83-0865  
 松本：TEL(0263)97-3141(代) FAX(0584)83-0517 北陸：TEL(076)292-3611(代) FAX(0584)83-0830  
 水戸：TEL(0235)52-2155(代) FAX(0584)83-0643 茨城：TEL(049)652-9221(代) FAX(0584)83-0644  
 東京：TEL(03)627-3942(代) FAX(0584)83-0645 千葉：TEL(043)227-1605(代) FAX(0584)83-0646  
 横浜：TEL(045)313-5591(代) FAX(0584)83-0647 静岡：TEL(054)236-1505(代) FAX(0584)83-0648  
 名古屋：TEL(052)957-2733(代) FAX(0584)83-0650 大垣：TEL(0584)68-0002(代) FAX(0584)83-0652  
 大阪：TEL(06)6765-4810(代) FAX(0584)83-0654 神戸：TEL(078)574-0468(代) FAX(0584)83-0656  
 高松：TEL(087)882-2040(代) FAX(0584)83-0659 岡山：TEL(086)921-2305(代) FAX(0584)83-0663  
 広島：TEL(082)545-8280(代) FAX(0584)83-0664 福岡：TEL(092)937-2215(代) FAX(0584)83-0326  
 大分：TEL(097)589-8570(代) FAX(0584)83-0325 長崎：TEL(0957)43-0575(代) FAX(0584)83-0327  
 熊本：TEL(096)38-5622(代) FAX(0584)83-0328 鹿児島：TEL(099)250-6311(代) FAX(0584)83-0324  
 沖縄：TEL(098)694-6461(代) FAX(0584)83-0323

工場：山形、茨城第1、茨城第2、茨城第3、大垣、垂井、熊本第1、熊本第2

ホームページ <https://www.mirai.co.jp/> Eメール [mirai@mirai.co.jp](mailto:mirai@mirai.co.jp)